

# 出雲市上下水道料金等審議会【第7回】 会議録

1. 開催日時 令和4年12月23日(金) 14:00~14:35

2. 開催場所 出雲市上下水道局 書庫棟 会議室

## 3. 会議の出席者

### (1) 委員(出席12名)

足立修司 委員	石倉奈津江 委員	石崎俊宏 委員	北脇祥大 委員(副会長)
高野智子 委員	小林幹治 委員	武志俊太郎 委員	梅野ちあき 委員
中川弘美 委員	錦織和人 委員	山岡尚 委員(会長)	山本知子 委員

### (2) 出雲市(12名)

上下水道局	管理者 石田武、次長(兼経営企画課長) 妹尾俊彦
経営企画課	課長補佐 寺本真由美、主任 庄司直樹、主任 泉智明 副主任 高見一弘、主事 高橋知世、
下水道管理課	課長 深津喜男、主査 森山和義、課長補佐 小川貢央
下水道建設課	課長 勝部和夫、課長補佐 宮廻裕

## 4. 次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事  
(1) 答申書(案)について
4. その他
5. 閉会

### 配付資料一覧

- ・答申書(案)

## 1. 開会

## 2. あいさつ

出雲市上下水道料金等審議会 会長 山岡 尚 あいさつ

## 3. 議事

### (1) 答申（案）について

- ・事務局から、答申書（案）の説明

#### [質疑等]

委員) 下水道使用料の引上げは避けられない状況にありますが、電気料金等が上がり、消費者の負担が増加しているため、下水道使用料の改定の際には、十分に市民へ説明いただくようお願いします。

委員) 答申書（案）2 ページ末尾の内部留保資金の枯渇に係る記載についてですが、第3回審議会資料の資料18の10ページに記載されているように、下水道使用料が現行水準のままでは、令和10年度には枯渇するということを明記した方が良いと思います。

次に、答申書（案）4 ページの(3) 資金調達についてですが、これは使用料改定水準を23%とした経営戦略改定時の長期推計によると、令和18年度頃に内部留保資金が3億円を下回るという意味だと思えます。誤解のないように修正が必要だと思えます。

委員) 改定率23%や20%の審議をし、現在の経済情勢における市民負担を考慮すると、更に改定率を抑える必要があるのではないかという意見であったことから、他会計からの一時的な借入を視野に入れて、改定率18%の答申に至ったと思えます。こういった審議の過程の記載も必要だと思えます。

事務局) 本日の委員の皆様の意見を反映した答申書（案）に修正します。

修正については、会長、副会長と協議のうえ修正し、修正後の答申（案）については、委員の皆様へお届けします。

## 4. その他

事務局から連絡事項

## 5. 閉会

出雲市上下水道事業管理者 石田 武 あいさつ